

2021年11月30日

当院 NICU で低体温療法を受けられた 患者さんおよびご家族へ

当院で行っている臨床研究についてのお知らせです

課題名： 低体温療法を施行した新生児低酸素性虚血性脳症における急性腎障害の検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、急性腎障害の予後への関連を把握する目的で、低体温療法を実施した患者さんを対象に、臨床研究を実施しています。

この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

◆対象となる患者さん◆

2000年6月から2021年12月までの間に、低体温療法を施行された新生児低酸素性虚血性脳症の方。

◆研究に使用されるカルテ情報◆

患者さんの年齢、性別、身長・体重、クレアチニン、尿量、検査結果、治療経過など
お母さんの年齢、基礎疾患、内服歴、周産期合併症、各種検査、治療経過など

- * 患者さん個人が特定されるような情報は一切公表されません
- * この研究は、倉敷中央病院 医の倫理委員会の承認を得て行っています。
- * この研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用を希望されない方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

小児科 研究責任者 澤田 真理子

TEL：086-422-0210（代表）、FAX：086-421-3424（代表）

E-mail：ms12307★kchnet.or.jp（臨床研究推進部）

（★を@に変換して使用してください）